

平成30年度 第62回三重県中学校相撲大会要項

1. 主催 : 三重県中学校体育連盟 三重県教育委員会
2. 共催 : 鳥羽市教育委員会 志摩市教育委員会
3. 後援 : 三重県相撲連盟 鳥羽市相撲連盟 志摩市相撲連盟 中日新聞社
4. 日時 : 7月31日(火) 午前9時開会式 9時30分試合開始
5. 会場 : 神宮相撲場
6. 参加 : フリー参加とする。
*但し、大会当日までに、他種目において全国大会への出場権を得た生徒及び東海大会で全国大会への出場権を得る可能性のある生徒は、出場することができない。
*団体戦1校3名、補欠2名、個人戦5名(個人戦のみの参加も認める。)
*各選手は校名入りのゼッケンをつける。

7. 試合方法 : 団体戦
- 参加チームが8校以上の場合はグループに分けて予選リーグを行い上位チームによる決勝リーグ戦で優勝を決定する。
 - 対戦成績同率の場合は得点数により決定し、なお決定しない場合は決定戦を行う。
 - 参加が7チーム以下の場合はすべてのチームでリーグ戦を行う。

個人戦

- 1校5名以内とし、トーナメント方式による。
 - 試合は「まった」はなし。1番勝負とする。
 - 競技審判に関する規定は日本相撲連盟競技規定による。
 - ア) 反り技(居反り・襷反り・撞木反り・掛反り・外襷反り)
 - イ) 河津掛け
 - ウ) さば折り
 - エ) 極め出し・極め倒し(かんぬき)
 - オ) 脇に入った相手の首を極めること(抱え込む)
 - カ) 後頭部を相手の腹部につけること(突っ込む)
 - キ) 鴨の入首
- 以上の「禁じ技」、「危険な組み手」が行われた場合は取り直しとする。

8. 競技上の動作 :
- (1) マイク放送により土俵に上がる。
 - (2) 主審の指示にしたがって徳俵の内側で立礼を行い、土俵中央に進んで、蹲踞する。
 - (3) 主審の指示(かまえて・手をついて・まったなし)により仕切る。
 - (4) 「立ち合い」は選手双方が同時に両手を土俵に付き静止した後、主審の「ハッケヨイ」の掛声により立ち合う。
 - (5) 勝負が決した後、再び徳俵の内側にもどって立礼する。勝者は、蹲踞で勝名乗りを受ける。

9. 申し込み : (1) 所定の申し込み用紙に記入の上、7月24日(火)必着で下記宛に郵送かFAXで申し込むこと。

〒517-0402 志摩市浜島町塩屋 604-5
志摩市立浜島中学校内 岡 博信 宛
TEL 0599(53)0155 FAX 0599(53)0200

参加料1人800円は、大会当日受付にて納めてください。

- (2) 大会主催者は個人情報に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意する。
ただし、参加生徒の個人情報に関わって、当該校長が配慮の必要があると判断した場合は、該当種目専門委員長と協議の上、対処する。

- 備考 : 団体は4位まで、個人は団体登録選手及び県推薦卒の3人が東海大会に出場できる。
団体1位と個人3位までが全国大会に出場できる。(決定戦を行う。)